

エムケーエス インプリメンター

MKS IMPLEMENTER



IBM i対応
プログラム開発工程管理ソリューション

概要

MKS IMPLEMENTERはIBM iの標準機能では難しいプログラムの変更、リリースの履歴管理、業務の可視化・標準化、役割に応じた操作・アクセス制御を実現します。

解決できる課題

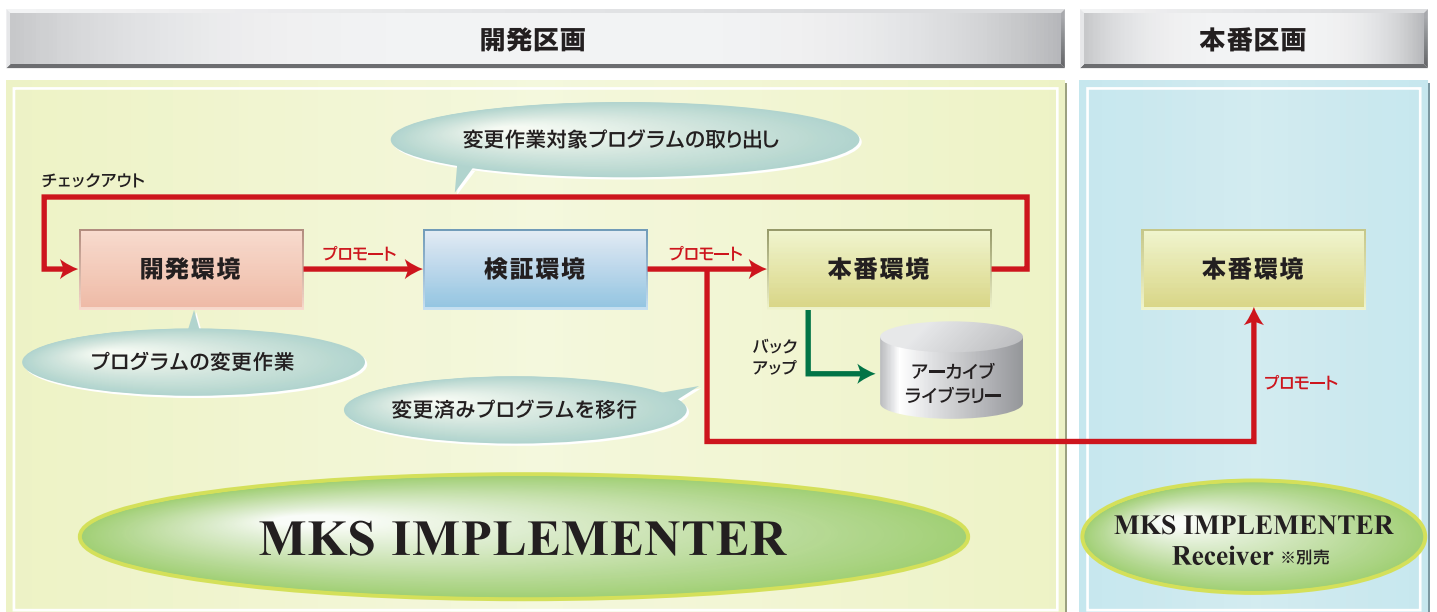
アプリケーションシステムの開発・保守を行う場合、開発者に情報が依存しがちです。開発プロジェクトの規模が大きくなると、変更要求の一元管理が困難となり、結果として整合性が維持できなくなってしまいます。

- ・ 開発環境と本番環境を分離したい。
- ・ ソースの変更記録、本番移行記録などを蓄積したい。
- ・ アプリケーション毎、業務毎などに担当者を明確にして、アクセス制御をしたい。
- ・ プログラムの変更要求と変更されたメンバーを関連付けて管理したい。
- ・ ソースやオブジェクトなど、変更対象を自動的にバックアップしたい。
- ・ バージョン管理をしたい。
- ・ アプリケーションのライブラリー構成を明確にシステム管理したい。
- ・ 本番移行作業を簡素化したい(自動化、スケジュール化)。
- ・ 現在変更中のソースやオブジェクトを一覧で表示したい。

これらの課題を解決することにより、開発や運用業務の最適化を支援します。

運用イメージ

MKS IMPLEMENTERをプログラム開発用区画(またはマシン)にインストールします。



※上記は一例です。様々なマシン環境に対応可能です。



導入効果

開発工程における開発標準化と可視化・リスク回避の実現

- ・アプリケーション単位のライブラリー、ソースファイルなどの構成情報を管理します。
- ・ユーザー部門や顧客からの変更要求と、その対象プログラムを関連付けて管理します。
- ・開発者・運用管理者単位にアクセスを制限することにより、アプリケーション開発を保全します。

生産性を落とさずIT全般統制に対応した仕組みの構築を支援

- ・業務、権限にあわせたアクセスコントロールを設定（職務分掌、環境分離）します。
- ・過去の変更履歴を追跡します。

作業を効率化させることにより手戻り・作業ミスを未然に防止

- ・プログラムの本番リリース時に、リリース作業直前に本番環境にあるソースやオブジェクトを自動的にバックアップします。
- ・ファイル変更時の影響範囲の抽出を簡便化します。

画面例

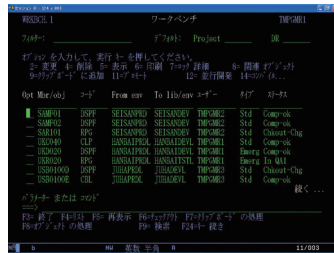
構成管理

- ・アプリケーション単位に使用されているライブラリーをグルーピングし、オブジェクトの種類、保存先を管理を行います。
- ・開発環境と本番環境の分離を実現します。



開発支援

- ・全ての開発中のプログラムを一覧で表示します。更にユーザー単位、アプリケーション単位でフィルター表示も可能です。
- ・IBM i標準と同様のオプション、ファンクション操作が可能です。



本番移行

- ・本番移行履歴（例：いつ、誰が、どのプログラムを、どの案件のために）をデータとして自動保管します。



主な機能

チェックアウト	開発と本番環境を分離し、本番用ソースを容易に開発用ライブラリーにコピーするための機能。
ワークベンチ	変更中のプログラムを一覧で参照するための機能。どの業務の、どのプログラムを、誰が、どの変更依頼に基づいて、どのような作業をしているのかという情報が一覧で表示。
プロモート	開発用ライブラリーで変更したソースを本番に移行する機能。スケジュール機能（時間指定）もあり、夜間バッチ終了後に移行作業を開始するという設定も可能。
履歴管理	本番移行の履歴やソースステータス、ロック、アーカイブなどの履歴情報を自動的に蓄積。
プロジェクト管理	日々発生する変更依頼をDB化して管理。チェックアウトやプロモート時に、プロジェクト番号とプログラムの関連付けを実施。
ユーザー管理	職務分掌規程や職務分掌表等で規定された運用プロセスフローに基づいた開発を実現。開発者、運用者、管理者などの役割、権限を明確にし、操作制御やアクセス制御を実現。

稼働環境

i/OS (i5/OS, OS/400) V5R2 以降

- MKS IMPLEMENTERはMKS Inc.またはMKS Software Inc.の登録商標又は商標です。●IBM i, iSeriesはIBM Corporationの登録商標又は商標です。●その他の製品名または会社名は各社の登録商標又は商標です。
- 製品改良のため予告なく仕様を変更することがあります。

情報はこちらでご確認いただけます。

MKS IMPLEMENTER ホームページ
www.canon-soft.co.jp/product/implementer

キヤノンソフトウェア株式会社
 東京 〒108-8317 東京都港区三田3-9-6 TEL (03) 3455-9885
 大阪 〒541-0059 大阪市中央区博労町2-2-13 大阪筋坊ビル TEL (06) 7711-5851
 E-mail : a1_info@canon-soft.co.jp

Canon キヤノンソフトウェア株式会社

〒108-8317 東京都港区三田3-9-6

●お求めは信用のある当社で

2010年5月現在